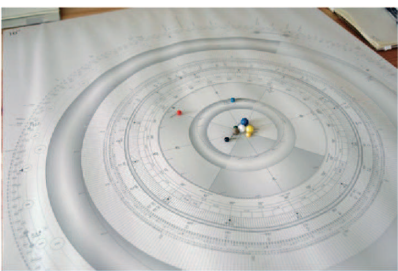


こんにちは(#+^#)
夏ですね～！！・・・夏と言ったら花火♪、花火と言ったら綺麗♪、綺麗と言ったら星♪、星と言ったら地球暦♪ ご存知ですか？地球暦(^^)！初めて聞く方も多いかと思いますが、今◎は地球暦、からの～、日本の旧暦（カレンダー）についても調べてみました(#+^#)

地球暦ってなに？

「地球暦」は、太陽系を一兆分の一に縮小（正確には火星まで）して一枚の紙に落とし込み、春分から始まる円一周で一年を表す暦です。分かりやすく言うと、太陽を中心として、地球の一年を見たようです。（円状のカレンダー）。日々の動きを、太陽を中心にして太陽系を眺めてみると、惑星たちが規則正しく時を刻んでいるのがわかります。地球の軌道には、日本の旧暦「二十四節気」も記載。季節ごとの節目にも意識を向けることができたり、普通のカレンダーに書かれている日付の数字が教えてくれない自分の今の居場所を地球暦は教えてくれるのです。



どうやって使うの？

使い方はシンプルで。水星、金星、地球などの軌道上の今日の位置にピンを立て、毎日ひとつずつ左周りにずらしていただくだけ。そうすることで、今、地球が太陽系のどのあたりにいて、どの惑星とどんな位置関係にあるのかがお茶の間いながら一目でわかるんです。一年の始まりは春分です。太陽のまわりを春分から春分までひとめぐりする一周が一太陽年です。春分起点は新年度の区切りでもあります。一〇一度ずつ進む地球暦。月の動きや、二十四節気などの季節感も見えてきます。

誰がつくったの？

地球暦を考案したのは、実家の農業を継ぎながら「半農半暦」暮らしを実践する杉山開智さん。2004年から本格的に暦を作り始め、古代の暦から天文との関係を学ばなかで、2007年に「地球暦」を完成させました。杉山さんは地球暦をつくった理由について「普通に使われている暦は時代や場所が変わると、一瞬にしてまったく表現も意味も違ってくるものです。それは暦が自然に生えている草や花とは違い、人間によって作られた人工的、意図的なものだから。でも、「今日」という日、「今」という時間はどこにいても変わらない。同じです。時間は全ての生き物に平等に流れているからこそ、地球上で暮らす全ての生き物が使うことのできる暦として、地球暦をつくりました」と話されました。



どこに売ってるの？

オアゾで発売中ですよ♪

地球暦はいわゆる太陽系の地図。今、自分がどこにいるのか、地球暦を使って、日々の惑星の位置を確かめて、地球暦の世界観に浸ってみませんか(#+^#)

なんと地球暦・・・学校の教科書に掲載されるとの話も・・・大切な人やお子さまへのプレゼントに地球暦！！是非いかがですか♪



「太陽系時空間地図 地球暦 2015」～日本標準版～

価格 ¥3,240- (税込)

- 梱包内容
- 太陽系時空間地図地球暦ポスター
 - 二十四節気および雑節
 - 朔弦望
 - 暦譜
 - 惑星会合表

※A1サイズのポスターを4つ折りして、封筒に入れてお届けします。

惑星ピン (プラスチック製マップピン)

価格 ¥540- (税込)



水星から冥王星までの9つの惑星の位置を示すためのマップピンです。毎日動くのは、水星～火星までの4つ。木星～冥王星は月ごとの動きになります。ピンを打つことで、当日の太陽系の地図を作ることができます。

ワークシート2015 (10枚セット)

価格 ¥1,080- (税込)

1年の「月と地球の動きだけ」を記したA3サイズの書き込み用地球暦です。

日本のカレンダーを学ぼう♪
いつも何気なく見ているカレンダーですが、そもそもカレンダーって、いつ、どうやって生まれたんでしょうか！

カレンダーの起源は、遙か昔の紀元前18世紀頃。古代バビロニア帝国の時代・・・日本は縄文時代の真っ只中です。古代バビロニアの僧侶たちが毎夜、寺院の屋上で月を観測していた時にある発見をしたのです。『月の満ち欠けは一定の周期で行われる』ということ。この周期を元に新月から次の新月までを一か月とするルールを決めました。これが**太陰暦**！太陰暦の誕生で「月」・「日」の概念ができたと言われています。

太陽太陰暦の誕生

太陰暦は弱点もありました。月の満ち欠けだけを基準にすると・・・新月から次の新月までおよそ29.5日。ということは月を基準にすると、1年は354日です。しかし地球が太陽の周りをまわる周期が365日なので太陰暦で生活していると1年で11日もずれてくるのです。そこで、3年に一回、1年を13か月に調整しました。この調整を閏(うるう)といいます。この閏(うるう)を太陰暦に加えたのが**太陰太陽暦**！簡単にいうと、太陰暦をベースに太陽暦の要素を取り入れたのが太陰太陽暦です。日本の太陰太陽暦は数回の修正を経て、天保15年に改暦。「天保暦」と呼ばれ世界で最も正確な太陰太陽暦だと言われていました。

現在のカレンダー、グレゴリオ暦へ

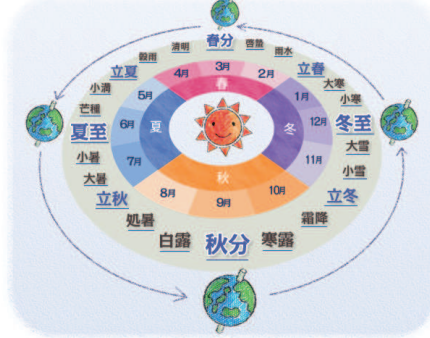
閏(うるう)の登場で調整はできましたが、ある別の問題が生じました。閏の挿入方法は地域や宗教的意味合いによってバラバラ。例えば3年に一度1月40日がある地域もあれば、8月40日がある地域もあったりとややこしいことに。この問題を解決したのがローマ帝国です。古代ローマでは太陽を基準とした**太陽暦**を使っていました。太陽暦とは地球が太陽を回る周期をもとに、1年を365日とし、4年に一度366日の閏(うるう)年を制定したものです。太陽暦を使うように号令を発したのがユリウス・カエサル。こうして広まった太陽暦はユリウス暦と呼ばれるようになりました。しかし、ユリウス暦もわずかづつですが季節と暦がずれる傾向にありました。そこでローマ法王グレゴリオがより精度の高い暦へ改暦するよう命じたのが今の暦になっているグレゴリオ暦です。日本では明治5年に、諸外国と足並みを揃えるために天保暦からグレゴリオ暦に改暦。天保暦はグレゴリオ暦より正確でしたが、日本が文明国家仲間入りアピールするためには改暦は重要なことだったのです。

※株式会社杉本カレンダーHPより抜粋

二十四節気

季節は太陽の動きが影響します。二十四節気は太陽の動きを元に古代中国で考案されました。太陽が移動する天球上の道を黄道といい、黄道を24等分したものが二十四節気です。

二十四節気は毎年同じ時期に同じ節気がめぐってくるので天候に左右される農業の目安として大変便利なものでした。季節を知るよりどころでもあったため、天候や生き物の様子を表す名前がつけられ、今でも年中行事や事項の挨拶など色々なシーンで使われています。



太陽がちょうど黄経0度に到達した瞬間が春分です。昼と夜の長さがほぼ同じになります！地球暦では春分が一年のスタートですよ♪

春			
2.04	315度	立春	りっしゅん
2.19	330度	雨水	うすい
3.05	345度	啓蟄	けいちつ
3.21	0度	春分	しゅんぶん
4.05	15度	清明	せいめい
4.20	30度	穀雨	こくう
夏			
5.06	45度	立夏	りっか
5.21	60度	小満	しょうまん
6.06	75度	芒種	ぼうしゅ
6.22	90度	夏至	げし
7.07	105度	小暑	しょうしょ
7.23	120度	大暑	たいしょ
秋			
8.08	135度	立秋	りっしゅう
8.23	150度	処暑	しょしょ
9.08	165度	白露	はくろ
9.23	180度	秋分	しゅうぶん
10.08	195度	寒露	かんろ
10.24	210度	霜降	そうこう
冬			
11.08	225度	立冬	りっとう
11.23	240度	小雪	しょうせつ
12.07	255度	大雪	たいせつ
12.22	270度	冬至	とうじ
1.06	285度	小寒	しょうかん
1.21	300度	大寒	だいかん

【今月のお話】 ※裏面を見てね(^^)

- 明日の健康コラム「食べ物と健康」
- 「水のおはなし ～ピロリ菌を助ける医療用水～」

オアゾ通信バックナンバーは「おうち温泉」HP 新着情報からご覧いただけます(^o^)

【今月のバビマ日記】

8月の予定は・・・

6日(木)AMのみ、21日(金)AMのみ、28日(金)です。

※おかげ様で21日は予約いっぱいになりました(^o^)

もちろん赤ちゃんじゃなくてもOK！何歳になってもふれ合いは大切です♪